

京都市ドバイ情報拠点レポート(2019年8月・9月分)

1 統計

○訪日旅行者数(UAE)※データ発表なし

○京都市内ホテル対象宿泊延べ人数(UAE)

・2019年8月 312人(2018年8月 193人)(伸率 62.0%)

対象施設数:58ホテル

・2019年9月 164人(2018年9月 145人)(伸率 13.5%)

対象施設数:58ホテル

※出典「京都市観光協会データ月報」

2 市場動向

中東観光マーケットトレンド

- 8-9月で22媒体で京都に関するトピックの露出を達成。主に京都国際漫画アニメフェア関連の記事、また星のや京都の紹介記事など。
- サウジアラビア政府は、世界49か国を対象に3か月有効の観光ビザを発行すると発表した。このビザ規制緩和は、外国人女性のアバヤ着用、ヘッドスカーフの免除、24歳以上の女性の家族の付き添いなしでの旅行、また婚姻関係にない外国人男女がホテルで同室に宿泊することの許可も含まれる。また、このビザ規制緩和発表から10日で、24,000人の申請があったとの発表。観光ビザ申請の国籍別一位は中国で7391人、次いで英国が6159人、米国が2132人となっており、ついでカナダ、マレーシア、フランス、ドイツ、ロシア、オーストラリアとカザフスタンからの申請であった。サウジアラビアは、現在GDPの3%を占めるにとどまる観光収入を2030年までに10%まで伸ばしたいとしている。
- IATAによると、政府が航空業界を注視し重要な産業とみなす政策を継続したとすると、UAEの航空業界は2037年までに現在の474億ドルから1280億ドルまで成長するだろうと発表した。この間に170%の成長率とともに現在の80万から倍近くの140万の雇用を生み出すだろうとしている。